

## Photoshop プラグインモジュールガイド (MITSUBISHI CP9000D)

Macintosh, Apple は Apple Computer, Inc の登録商標です。  
Adobe, Adobe Photoshop はアドビシステムズ社の商標で、特定の法域で登録されています。  
その他の記載の会社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。

この製品に関する詳細情報をwwwサーバーでもご提供しています。  
<http://www.vcp.melco.co.jp>

### 使用環境

コンピュータ:	PowerMacintosh NewG3, G4, PowerBookG4
主記憶メモリ:	128MByte 以上
ハードディスク:	空き容量 256MByte 以上
オペレーティングシステム:	9.1, 9.2.2
Photoshop :	6.0, 7.0
出力画像データカラーモード:	RGB モード
USB ケーブル:	2 m以下のフェライトコア付きケーブル推奨

\*Photoshop が正常に動作できる環境でご使用ください。

### プラグインモジュール構成

- (1) MITSUBISHI CP9000D  
Photoshop 出力用モジュール
- (2) CP9000D USB Driver  
USB I/F により、プリンタと通信を行うためのモジュール

### インストール

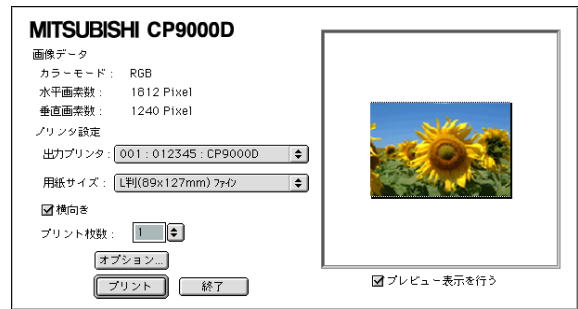
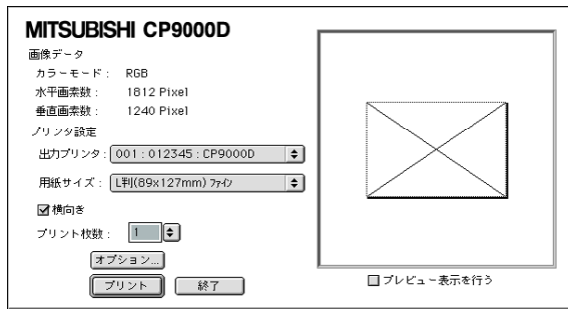
- (1) システムフォルダ内の機能拡張フォルダに、「CP9000D USB Driver」をコピーします。
- (2) 「MITSUBISHI CP9000D」モジュールを「Photoshop」フォルダ内の「プラグイン」フォルダの「入出力」フォルダにコピーします。

### 画像データの印画

- (1) パソコンとプリンタを接続します。
- (2) Photoshop を起動します。
- (3) プリント出力する画像データを開きます。
- (4) ファイルメニューの「データ書き出し」項目より、「MITSUBISHI CP9000D」を選択。
- (5) プラグインモジュールのメインダイアログが表示されます。  
各項目を設定し、印画を行います。

## 機能説明

### 1. メインダイアログ



#### 1.1. 画像データ

出力する画像データの仕様を表示します。

- (1) カラーモード  
画像データのカラーモードを表示します。  
出力できるカラーモードは、RGB モードのみです。
- (2) 水平画素数  
画像データの水平画素数を表示します。
- (3) 垂直画素数  
画像データの垂直画素数を表示します。

#### 1.2. プリンタ設定

出力するプリンタについて設定を行います。

- (1) 出力プリンタ  
出力するプリンタを選択します。  
複数の CP9000D プリンタが接続されている場合は、接続されているプリンタの台数分表示されます。  
最大 5 台まで表示することができます。  
ただし、接続状態（ハブなどを使用している場合）によっては、プリンタを正常に認識できない場合があります。その時は、ホストコンピュータとプリンタを 1 対 1 で接続を行ってください。
- (2) 用紙サイズ  
プリンタに設定されている用紙サイズを選択します。  
用紙サイズ別最大プリント画素数を示します。

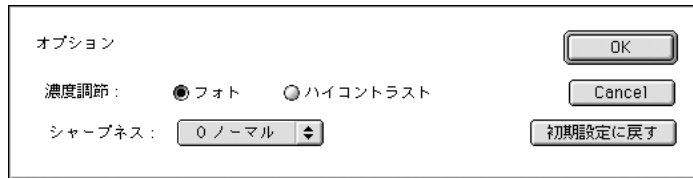
用紙サイズ	最大プリント画素数 (pixels)
L 判(89 × 127 mm) ファイン	1240 × 1812
KG 判(102 × 152 mm) ファイン	1416 × 2152
L 判(89 × 127 mm) スーパーファイン	1240 × 3624
KG 判(102 × 152 mm) スーパーファイン	1416 × 4304

- (3) 横向き  
チェックボックスを ON にすると、横向きに印画されます。
- (4) プリント枚数  
1 - 680 までの枚数を設定します。
- (5) プレビュー表示を行う  
チェックボックスを ON にすると、出力する画像データのプレビューを表示します。

#### 1.3. ボタン設定

- (1) オプション  
オプションダイアログが表示されます。
- (2) プリント  
印刷を開始します。
- (3) 終了  
ダイアログを閉じます。

## 2. オプションダイアログ



### 2.1. オプション設定

- (1) 濃度調整  
 フォト/ハイコントラスト  
 印画濃度を変更できます。ハイコントラストを選択すると中間調部が明るくなります。
- (2) シャープネス  
 なし/-3/-2/-1/0/1/2/3  
 輪郭補正の強さを変更できます。  
 なし： 輪郭補正を行わない  
 -3 ~ 3： 値が小さいと輪郭がやわらかくなります。  
           値が大きいと輪郭がシャープになります。

### 2.2. ボタン設定

- (1) OK  
 設定値を有効にし、メインダイアログに戻ります。
- (2) Cancel  
 設定値を無効にし、メインダイアログに戻ります。
- (3) 初期設定に戻す  
 濃度調整とシャープネスを初期設定に戻します。  
 濃度調整：フォト  
 シャープネス：0

## 3. エラー表示

### 3.1. プラグインモジュール起動時

No.	エラー表示	ボタン	処理内容
(1)	プリンタが接続されていません。	O K	O K ボタンをクリックします。プリンタを接続（プリンタの電源を入れる、I/F ケーブルを接続する）し、再度プラグインモジュールを起動してください。

### 3.2. プリントボタン押下時

No.	エラー表示	ボタン	処理内容
(1)	プリンタが接続されていません。	O K	O K ボタンをクリックします。プリンタを接続（プリンタの電源を入れる、I/F ケーブルを接続する）し、再度プラグインモジュールを起動してください。
(2)	プリンタからのレスポンスがありません。プリンタの電源を入れ直してください。	O K	O K ボタンをクリックします。プリンタの電源を入れ直し、再度プラグインモジュールを起動してください。
(3)	プリンタにエラーが起きました。	再試行	プリンタのエラーを解除し、再試行ボタンをクリックすると処理を継続します。
(4)	メカエラーです。エラー解除後、フィード&カットを行ってください。	キャンセル	キャンセルボタンをクリックすると、処理を中止します。
(5)	メカエラーです。エラー解除後、ドアの開閉を行ってください。		
(6)	プリンタのドアが開いています。		
(7)	ドアの開閉を行ってください。		
(8)	用紙とインクリボンの組み合わせが違います。		
(9)	インクリボンがセットされていません。		
(10)	インクリボンの残量がありません。		

No.	エラー表示	ボタン	処理内容
(11)	用紙がありません。	再試行	プリンタのエラーを解除し、再試行ボタンをクリックすると処理を継続します。 キャンセルボタンをクリックすると、処理を中止します。
(12)	使用できないインクリボンを検出しました。	キャンセル	
(13)	印刷中にプリンタの電源が切られました。フィード&カットを行ってください。		
(14)	紙づまりです。エラー解除後、フィード&カットを行ってください。		
(15)	紙づまりです。エラー解除後、ドアの開閉を行ってください。		
(16)	プラグインで設定した用紙サイズとインクリボンの組み合わせが違います。		
(17)	用紙が終了しました。		
(18)	インクリボンが終了しました。エラー解除後、フィード&カットを行ってください。		
(19)	印画がおわるまでお待ちください。	再試行	印画終了後、再試行ボタンをクリックすると処理を継続します。 キャンセルボタンをクリックすると、処理を中止します。
(20)	プリント中です。	キャンセル	

## 注意事項

### (1) プリンタ操作

プリンタ操作については、本体取扱説明書を参照してください。

印画データ転送中および印画実行中にプリンタの電源を切らないでください。

やむなく、電源がOFFした場合、ホストコンピュータの再起動が必要となる場合があります。

### (2) ホストコンピュータとプリンタの接続について

複数のCP9000D プリンタが接続されている場合は、接続されているプリンタがプラグインモジュールの「出力プリンタ」に表示されます。

最大5 台まで接続することができます。

ただし、接続状態（ハブなどを使用している場合）によっては、ホストコンピュータがプリンタを正常に認識できない場合があります。その時は、ホストコンピュータとプリンタを1 対1 で接続してください。

データ転送中にインターフェイスクーブルを抜かないでください。

やむなくインターフェイスクーブルが抜かれた場合は、プリンタのDATA インジケータの点滅が止まった後、接続を行ってください。プリンタのDATA インジケータの点滅が止まる前にケーブルを接続すると、プラグインモジュールが正常に動作しなくなる場合があります。

### (3) USB ケーブルの接続

プリンタドライバのインストール後にUSB ケーブルを抜き差しする場合は、ケーブルを抜いてから10 秒以上の間隔を空けてください。間隔をあげずに抜き差しを行うと正常に動作しない場合があります。

### (4) 印刷中のエラー

印刷中に何らかのエラーが発生しても、PC にエラー表示されない場合があります。プリンタの前面インジケータの表示を確認し処置を行うと、印刷処理を再開します。プリンタの前面インジケータの表示と処置については、プリンタの取扱説明書を参照してください。

- (5) ポストカードへの印刷  
ポストカードをご使用の場合は、用紙サイズより、KG 判(102 × 152 mm)ファインまたはKG 判(102 × 152 mm)スーパーファインを選択してください。
- (6) 画像データサイズ  
画像データのピクセルサイズは偶数で作成してください。  
奇数で作成された場合、1 ライン印刷されない場合があります。
- (7) 画像データの作成について  
画像データを作成する場合は、下記の値を参照してください。

用紙サイズ			L判(89x127 mm)	KG判(102 x 152 mm)	L判(89x127 mm)	KG判(102 x 152 mm)
設定項目			ファイン	ファイン	スーパーファイン	スーパーファイン
ピクセル数	幅	pixels	1240	1416	2480	2832
	高さ	pixels	1812	2152	3624	4304
ドキュメントサイズ	幅	mm	91.03	103.95	182.06	207.9
	高さ	mm	133.02	157.98	266.04	315.96
	幅	inch	3.584	4.092	7.168	8.185
	高さ	inch	5.237	6.22	10.474	12.439
	解像度	pixels/inch	346	346	346	346

L 判(89 × 127 mm)スーパーファインおよびKG 判(102 × 152 mm)スーパーファインの場合は、Photoshop のイメージメニューの画像解像度を用いて、下記のとおり画像サイズを変更してください。

- (a) 縦横比を固定 : OFF  
 (b) 画像の再サンプル : ON バイキュービック法  
 (c) ピクセル数の幅のみを変更  
 L 判(89 × 127 mm)スーパーファイン : 1240pixel  
 KG 判(102 × 152 mm)スーパーファイン : 1416pixel

画像の再サンプル方法については、印刷される画像によって効果が異なります。最適なものを選択してください。

自然画などの場合は、バイキュービック法、グラフィック画像などの場合は、ニアレストネイバ法が適しています。

- (8) エラーダイアログ内の再試行ボタンを押した場合  
エラーダイアログの再試行ボタンを押すと、再度メインダイアログ内のプリント枚数で設定した部数を印刷します。印刷部数を変更したい場合は、キャンセルボタンを押し、プリント枚数を設定し印刷を行ってください。

## 禁止事項について

本モジュールに対して、リバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルすることを禁止いたします。

## 免責について

動作環境によっては正常に動作しない場合もあります。また本製品に関していかなる損害（逸失利益、特別な事情から生じる損害等）が発生しても、一切責任を負わないものとします。